

# チャイルドシートの装着チェックシート

ぐらつきがあるか？

チャイルドシートを手で動かしてみて 3 cm 以内にその動きが収まっているかどうか

有

無

正常

チャイルドシートの種類と固定方式を確認する

2点固定式 → チェック

- 座席との相性はどうか → 座席と相性の良いものに代える  
↓ (OKの場合順次確認する)
- 座席ベルトを通す位置は正しいか → 前向きと後向きでは異なる  
↓
- 固定金具を使用しているか → 使用の有無を確認  
↓ (メーカー指定のクリップかも確認)
- 固定金具の使い方は正しいか → 取り付け位置、裏表を確認  
↓
- 座席ベルトにゆるみはないか → 締め付ける

3点固定式 → チェック

- 座席との相性はどうか → 座席と相性の良いものに代える  
↓ (OKの場合順次確認する)
- 座席ベルトの種類を確認 → 座席ベルトの種類によって対応異なる  
↓

チャイルドシート固定機能付き  
(ALR + ELR)

ELR

- 座席ベルトを通す位置は正しいか  
↓ 前向き、後向きを確認
- 座席ベルトにゆるみはないか  
締め付ける

- 座席ベルトを通す位置は正しいか  
↓ 前向き、後向きを確認
- 固定金具を使用しているか  
↓ 使用の有無を確認  
(メーカー指定クリップか)
- 固定金具の使い方は正しいか  
↓ 取り付け位置・裏表を確認
- 座席ベルトにゆるみはないか  
締め付ける

## シートベルトのロック機構

2008年3月24日 独立行政法人 国民生活センター 「シートベルトのロック機構にご注意」より

	3点式		2点式
シートベルトのロック機能	ELR (Emergency Locking Retractor) 緊急ロック式巻取装置	ALR 付き ELR (Automatic Locking Retractor) 自動ロック式巻取装置 (チャイルドシート固定機能付)	NLR (Non Locking Retractor) ロック機能なし巻取装置
特色	シートベルトを普通に引き出す分には出てくるが、衝撃などで急激に引っ張られるとロックされ、引き出すことができなくなる機能。	通常は ELR だが、シートベルトを全て引き出すと ALR に切り替わり、シートベルトを巻き戻すとその位置でロックされる。ロックされると巻き込み方向にのみ動くが引き出せなくなる。いったん完全に巻き込むと戻る。	ロック機能はなく、タングプレート側でシートベルトの長さを乗員自身が調節する。 (飛行機のシートベルト)
チャイルドシートを固定する時の使用方法	シートベルトを引き出してチャイルドシートを固定し、固定用金具等を使用してシートベルトを締め付け固定する。	チャイルドシートを取り付けた後、シートベルトを全て引き出すと ALR に切り替わりしっかり固定できる。	タングプレート側のベルト調整機能でベルトを適切な長さにしてチャイルドシートを固定する。
座席	運転席・助手席	後部の左右座席	後部中央座席に多い

### ISO FIX (アイソフィックス)

アイソフィックスは、シートベルトを使用せずチャイルドシートを固定できる機構です。

2012年7月以降に発売された全ての自動車には、汎用 ISO FIX アンカーの取り付けが義務付けられています。お使いの自動車の取扱説明書や、座席をご確認ください。

